

なかのと 社協だより

\\ おかげさまで20年 //
社会福祉法人 中能登町社会福祉協議会

ふれあいネットワーク

第57号

令和7年8月28日発行



▲Instagram



▲ホームページ



日時 9月21日 日

9:00~15:00

会場 ラピア鹿島

(中能登町井田に50)



表彰式典 9:00~9:45

中能登町社会福祉協議会会長表彰



ふれあいステージ

10:00~11:00

● 中能登中学校 (吹奏楽部)

● こすもす保育園

● つばさの会



記念講演 13:00~14:00



『誉のドコ行く？
上を向いて歩こう』

講師：フリーアナウンサー

つかた ほまれ

塚田 誉 氏



ポスター絵作成：鹿西高校美術部 堀井亜瑚さん

催しもの 9:30~15:00

◇福祉施設&サロン作品展示

◇福祉と健康コーナー (認知症チェック・血管年齢測定など)

◇癒しのコーナー (鍼灸体験・手浴)

◇お抹茶席・セルフ販売・キッチンカー

◇お楽しみコーナー (工作・縁日・バルーンのぶんちゃん) など



『フードドライブ』
も実施します。
皆さまのご協力をお願い
いたします。

※本企画は「石川県能登半島地震地域コミュニティ再建事業」の一環として実施されます。

社会福祉法人中能登町社会福祉協議会

「誰もが安心して暮らすことができるまちづくり」

令和6年度 収支決算報告

(単位：円)

収入の部		支出の部	
会費収入	680,500	人件費支出	143,756,716
寄付金収入	1,478,181	事業費支出	38,912,040
経常経費補助金収入	39,212,499	事務費支出	33,967,900
受託金収入	30,208,124	共同募金配分金事業費支出	688,992
事業収入	16,425,300	助成金支出	444,000
介護保険事業収入	129,202,998	負担金支出	99,090
障害福祉サービス事業等収入	1,330,450	固定資産取得支出	281,611
受取利息配当金収入	24,003	積立資産支出	1,478,159
その他の収入	1,842,056	当期末支払資金残高	60,453,241
前期末支払資金残高	59,677,638		
収入合計	280,081,749	支出合計	280,081,749

令和7年度 収支予算

(単位：円)

収入の部		支出の部	
会費収入	730,000	人件費支出	150,955,000
寄付金収入	1,000	事業費支出	38,312,000
経常経費補助金収入	25,354,000	事務費支出	23,989,000
受託金収入	38,091,000	助成金支出	545,000
事業収入	8,400,000	負担金支出	100,000
介護保険事業収入	136,038,000	積立資産支出	1,000
障害福祉サービス事業等収入	940,000	当期末支払資金残高	55,013,000
その他の事業収入	14,000		
受取利息配当金収入	2,000		
その他の収入	778,000		
前期末支払資金残高	58,567,000		
収入合計	268,915,000	支出合計	268,915,000

【基本理念】 「誰もが安心して暮らすことができるまちづくり」

- 誰もが参加し、ともに考え、行動できるまちづくり
- 困っている人の立場に立ち、手助けするまちづくり
- ネットワークを築き、ともに協力し合えるまちづくり

【重点目標】

1. 地域福祉を推進する事業の企画と実施
2. 多様なボランティア活動の推進と有償ボランティア制度の確立
3. 個人を尊重し、自立支援を目指した介護サービスの提供
4. 介護人材の確保
5. 健康ハウス憩の利用促進



《主な取り組み》

◆法人運営事業の充実・強化	・会議の開催 ・賛助会費の加入促進 ・戦没者追悼法要 ・地域奉仕活動の実施 ・職員の資質向上
◆地域づくり・人づくり	＜地域福祉の推進＞ ・地域福祉推進チームへの支援 ・地域つながりサロンの支援 ・地域見守りネットワーク体制づくり事業の推進 ・ひとり親家庭及び低所得世帯の子どもに対する支援 ・高齢者が支援や介護が必要になっても安心して生活のできるネットワークづくり ・なかのと結びネットの活動の拡大 ・社会福祉法人連絡会の実施 ・地域福祉研修会の実施 ・福祉教育の推進 ・地域における広域的な取組みの実践 ・フードドライブの実施およびフードパントリーによる生活困窮者等の支援 ・団体支援 ・中能登町福祉のつどい開催 ＜ボランティアセンター機能の充実＞ ・なかのと結び隊事業の推進 ・ボランティア活動の推進と支援 ・災害ボランティアセンターの運営強化
◆相談・支援事業の充実	・福祉に関する心配ごと相談の開催（偶数月 20 日） ・福祉サービス利用支援事業 ・生活福祉資金貸付事業
◆広報活動	・広報誌「社協だより」の発行 ・ホームページ（SNS）の運営
◆共同募金事業	・赤い羽根共同募金、歳末たすけあい運動の展開
◆介護事業の展開	・訪問介護事業、居宅介護支援事業、通所介護事業、認知症対応型通所介護事業
◆健康ハウス運営事業	・健康ハウス憩
◆保健センター管理業務	・法人の活動拠点施設として事業を展開 ・保健センターすくすくの適切な施設管理

中能登町戦没者慰霊式・追悼法要

令和7年8月7日（木）

生涯学習センターラピア鹿島にて、中能登町戦没者慰霊式並びに追悼法要が営まれ、遺族や関係者の皆さまなど約80名が参列し、国のために犠牲となった戦没者へ黙祷を捧げ、冥福を祈りました。

慰霊式では遺族の代表者より、献灯、献水、献花が捧げられ、戦後80年を迎え、先の大戦で亡くなられた方々を心から追悼するとともに、平和への願いを新たにしました。



フードパントリー&こども食堂

令和7年8月10日（日）

皆さまよりご寄付いただいた食品等を、町内の支援を必要とする方々へ配布させていただきました。今回は、フードパントリーと同日に、初！こども食堂も実施し、15名の方がご利用されました。多くの皆さまに温かいご支援をいただき、大変喜ばれていました。

今後とも、フードドライブにご協力をお願いいたします。ご協力いただいた、町民・企業の皆さま、ありがとうございました。



介護事業所

～ サービスに対する要望苦情等について ～

サービスに対する要望苦情等を気軽にお聞かせください。ご要望にお答えできるよう努めてまいります。

- | | | |
|----------|--------------|-------|
| ○ 苦情責任者 | 社会福祉協議会事務局長 | 末森 美紀 |
| ○ 苦情受付窓口 | 【訪問介護】 | 大江 朱見 |
| | 【居宅介護支援】 | 谷 夕紀 |
| | 【通所介護】 | 二宮 佳之 |
| | 【認知症対応型通所介護】 | 黒氏 仁 |

- ▶ 事務所に直接ではなく、第三者委員への相談も可能です。
- 第三者委員（民生委員児童委員）
大村 義一 ・ 四伊 深雪 ・ 原 義美



令和7年度 賛助会員募集中

【お申し込み先】健康ハウス「憩」
中能登町社会福祉協議会（保健センターすくすく内）

中能登町社会福祉協議会では、町民の皆さまをはじめ、社会福祉関係者などの関係機関の参加・協力のもと、「誰もが安心して暮らすことができるまちづくり」の実現をめざして活動を行っております。

社協の活動に賛同していただける町民や企業、団体の皆さまに対して賛助会員への加入をお願いしており、会費は皆さまの身近な地域の各種福祉事業を進める上での大切な財源となっています。

普通賛助会員（個人） 一口 1,000円

法人賛助会員（企業・団体） 一口 5,000円

皆さまのご協力をよろしくお願いいたします！

- ★ボランティア活動・サロン・福祉教育のために
- ★地域福祉活動のために
- ★福祉情報を伝えるために



～皆さまからの会費が地域福祉を支えています～

赤い羽根共同募金

運動期間：令和7年10月1日（水）～12月31日（水）

今年で79回目を迎える赤い羽根共同募金は、社会変化のなかで誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する「じぶんの町を良くするしくみ。」です。この募金は町内の生活困窮者や高齢者、障がいのある方、子どもたちなどを支援するためにも役立てられます。

この他に国内で発生する災害に対して、支援金（ボラサポ）や義援金などさまざまな形となって被災地支援活動を支えています。

今年も街頭募金を予定していますので地域福祉の向上にご理解をいただき、皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

スマホからも、募金できます！



「我が町社会福祉法人」

～福祉のこと、社会福祉法人のこと、もっと知って欲しいから～

「中能登町社会福祉法人連絡会」参加社会福祉法人

◆鹿南福社会鹿寿苑

◆つばさの会

◆西永寺福社会とりやの子ども園

◆中能登町社会福祉協議会

社会福祉法人は、社会福祉事業を行うことを目的として社会福祉法に基づいて設立され、「地域における公益的な取組」をすることが責務とされています。事業所や施設の福祉サービスの利用者だけではなく、地域の誰もがいつまでも安心して暮らすことができる町づくり・人づくりを目指して、中能登町内にある4つの社会福祉法人で「社会福祉法人連絡会」を立ち上げ、それぞれの専門性や特色を活かした「ふくし出前講座」など、連携や協働しながらできることを協議し実施しています。

社会福祉法人連絡会では、地域交流や地域貢献活動等を通じ、微力ながらも地域に貢献できるよう取り組みを進め、「中能登社協だより」でご報告させていただきます。

町内にある4つの社会福祉法人をご紹介します。第3弾は「社会福祉法人鹿南福社会 鹿寿苑」です！

社会福祉法人鹿南福社会 鹿寿苑について

施設長の三浦真由美さんに
紹介していただきました。



獅子舞を見学

◆「住みなれたふるさとで、快適な老後を 過ごしたい。」そんな願いのために…

この言葉は、鹿寿苑前の銘板、パンフレットの表紙などに掲げてある言葉です。「鹿寿苑」は平成3年8月に鹿西3町のほぼ真ん中に、特別養護老人ホームが50名の定員で開設されました。

その後、事業を拡大し、現在では特別養護老人ホーム(90名)、第二鹿寿苑(29名)、グループホーム(9名)の入居のサービスや、短期入所生活介護(ショートステイ)、デイサービスセンター、訪問入浴、居宅支援事業所、配食サービスといった、在宅で生活されている方へのサービスまで、介護保険の要介護認定を受けられた方が老後も安心して「住みなれたふるさと」で過ごせるように、約140人のさまざまな職種の職員が日夜携わっています。

◆「老い」とは何でしょうか

「老い」とは、誰もが逃れられない生命の定めといえるでしょう。いつまでも変わらず若い時のままでいることができればよいのですが、年をとることで、身体の衰えや脳の衰えは避けて通れません。介護が必要な状態になると、それに伴う精神面の不安、自信喪失感からくる気持ちの落ち込みなど、どうしてもマイナス面が目立ってしまいがちです。私たちは、その人が長い年月に培ってこられた人生の年輪や人間の深さなどを活かすことができ、少しでも多くの笑顔が見れるように、そして最期に「よい一生やったな～」と思っていたけりような関わりを持つことができればと思っています。

職員も人生の先輩に教えてもらうことがとても多いです。



鹿寿苑



第二鹿寿苑

社会福祉法人鹿南福社会
石川県鹿島郡中能登町西馬場エ 56
☎ (0767) 72-2600



かたはの下処理
「手際いいですね！」



サロンでふくし出前
講座を行いました！

◆ 地域とのつながりを大切に

これまで一緒に過ごしてきた方々、地域とのつながりは大切にしていきたいと考えています。

ここ数年は新型コロナウイルス感染症の影響で、なかなか叶わなかったのですが、現在は、感染予防に努めながら、ご家族との時間を持っていただいたり、地区のお祭りの見学やドライブ、道の駅などへ出かけています。ボランティアさんにもお越しいただいたり、職員が地域のサロンなどへ出向き、専門性を活かした貢献活動もおこなっています。

★福祉に関する仕事を選んだ理由を教えてください。

自分が将来、何をしたいかと考えた時に漠然と福祉のイメージがあったため、ソーシャルワーカー(相談援助職)として働くことを目指して、社会福祉に関する学部がある大学に進みました。

(二宮佳代事務次長)

★看護師の働く先として、鹿寿苑を選んだ理由は何ですか？

鹿寿苑では十一人の看護師が働いていますが、鹿寿苑から就職をスタートした人はいません。病院やクリニックで働いていた人が転職してきています。理由は人それぞれだと思いますが、夜勤がない業務形態なので、家庭の状況や体の負担を考えている人、地元ということに近いところで働く方が多いのかなと思います。個人的な理由とすれば、祖母が鹿寿苑に入居していたことがあり、近い地元で働くことを選択しました。

(笹谷和美看護主任)

★やりがいを感じる時はどのような時ですか？

自分で選んだ仕事ではありますが、すべてが楽しいことばかりではなく辛いこともあります。その中で、一生懸命やった時に、ご家族の方に感謝の言葉をいただいた時は、この仕事をしていてよかったと思います。また、体調が悪かった人の体調が改善し、ご飯を食べたり会話ができるようになったときに喜びを感じます。

(笹谷和美看護主任)

感謝の言葉をいただいた時や、色々な職種が関わ

りながら、チームケアで取り組むところが良いです。

(二宮佳代事務次長)

★認知症で、夕食を食べたのに食べていないと言われた時、どのように対応していますか？

その時の気持ちを受け止め、例えばですが、家族から預かっていた間食を食べてもらったりするなど、入居者さんの言動を否定しない対応を心がけています。

(二宮佳代事務次長)

★お風呂を嫌がる方や、ご飯を食べてもらえない方に

対してどのように対応されていますか？
無理強いしないことを心がけています。時間を空けて対応するなど、その人の立場に立つて考えるようにしています。

(笹谷和美看護主任)

私たちが取材しました!



★どのようなレクリエーションが人気ですか？また、私は茶道部に所属しているのですが、鹿寿苑でお茶会を開くことは可能ですか？

からだを使ったもの、おやつ作り、ドライブなどが人気があります。新型コロナウイルス感染症の影響でできなくなっていました。園児との交流はともて人気があり、再開していきたいと思っています。お茶会は、事前に感染対策等について打ち合わせが必要ですが、ぜひお願いしたいです。

(二宮佳代事務次長)

★能登半島地震発災時の様子を教えてください。

地震が発災した時は元旦ではありませんでしたが、発災時刻の16時10分は、職員が一番多い時間帯だったことが不幸中の幸いでした。すぐに、歩いている入居者さんには座ってもらい、揺れが収まるのを待つ対応を行い、揺れが収まったあとは、避難訓練どおり食堂に集まりました。そこで全員の安全確認を行い、その後はテレビで情報確認を行いました。屋内が安全なのか危険なのか判断に迷いましたが、屋内に水漏れがあったりしたため、屋外へ避難することを決めました。応援にかけつけてくれた職員も協力して、避難することができました。しばらく外で過ごしたのですが、辺りが暗くなり、気温もかなり低くなったため屋内に戻ることになりましたが、余震も続く中で、安全確保のために入居者さんにはしばらくフロアで過ごすなどの対策を講じました。(二宮佳代事務次長)

取材を行った感想

★與坂望未(2年)

入居者さんの穏やかで楽しそうな姿をみて、職員の優しさと熱心さを感じました。私自身、人の名前や好きな物を覚えるのが苦手だけど職員の方々は、入居者さんの名前を、コミュニケーションやエピソードをとおして覚えるということで、私も意識したいと思いました。

★中西明日香(2年)

認知症の方への対応や言葉遣いについて話していただいたことを日常生活でも使いたいと思いました。また、「入居者さんファースト」で働く皆さんは本当にかっこよくて、入居者さんやその家族の方々にとってはヒーローなのだろうなと思いました。

★上田千那(3年)

自分は将来、看護師になるのが夢で、看護師は病院やクリニックで働くものだと思っていたけど、鹿寿苑で働いている看護師さんのお話を聞いて、働く場所は色々あることがわかりました。鹿寿苑のような福祉施設で働くこともすごくいいと思いました。

★銭元志穂(3年)

職員の方は、入居者さんやその家族との会話を通じて、その人その人に合った介護を提供し、地元で暮らしたいと思う高齢者のために日々力を尽くしているのだと分かりました。

★高田小暖(3年)

誕生日のお祝いのボード、色々な花の紹介の紙や各部屋の構造など、入居者さんが安全で楽しく、快適に過ごせるための工夫がいたるところでされており、驚くことがたくさんありました。

★須原悠衣(3年)

職員の方々が普段の入居者さんの様子を話すときや、なぜこの仕事を選んだのか話するときなど、楽しそうにお話されていて、仕事に誇りを持って、毎日働いているのだと感じました。

健康ハウス 憩

＼ イベントを行います ／

～ボランティア演芸会 開催のお知らせ～

古典フラ『プアリリ』



日時：9月10日（水）10時15分～10時50分
※観覧は無料ですが、別途入館料が必要となります。

【健康ハウス憩】

住所：中能登町金丸 143

電話：0767-72-3970

開館時間：9時30分～20時



健康ハウス憩

喫茶コーナー

れもん

『Lemon』

令和7年9月6日（土）オープン！

営業曜日：水・金・土・日

営業時間：11時～15時

メニュー：ピザ、からあげ、かき氷 など

※営業曜日・時間は都合により変更
となる場合があります。

※喫茶店「Lemon」のみ利用する
場合も、入館料が必要となります。



店主の上野さん
から☆ひとこと☆

お風呂のあとは、喫茶店「Lemon」に
気軽に遊びに来てください。
笑顔あふれる、みんなの喫茶店にしてい
きたいと思いますので、よろしくお願い
します！

お知らせ

◆ 福祉に関する心配ごと相談 ～お気軽にご相談ください～

身近な民生委員児童委員が福祉に関する心配ごとをお聞きします。
生活困窮者自立支援制度のお問い合わせにも対応しています。

【時 間】午後2時～4時

【場 所】中能登町役場 行政サービス庁舎
(中能登町能登部下91部23番地)

相談者の秘密は
厳守いたします！

【相談日】

令和7年10月21日（月）

12月22日（月）

令和8年2月20日（金）



＼ 令和6年度収集 ボランティアお礼 ／ ～ ご協力いただきありがとうございました ～

岩田 崇 様、 谷野 陽子 様、 濱田由紀子 様
今井 保 様、 浜田 朝子 様、 赤坂裕美子 様
角 幸雄 様、 北原 二正 様、 平野みつ子 様
表 宏江 様、 百海 貞子 様、 田中美恵子 様
岡二十三 様、 高松千恵子 様、 亀井喜美子 様
JA 能登わかば中能登町支店 様、
税理士法人なかむら会計 様、
なかお内科医院 様、他 (順不同)

使用済み切手・ベルマーク・未使用ハガキ・使用
済みインクカートリッジを集めております。
家庭や職場で気軽に参加できるボランティア活
動にぜひご協力ください！

ご寄付お礼

- ◆ コープこうべ災害緊急支援基金運営委員会 様
- ◆ 一般社団法人
全国民間社会福祉従事者共済連絡協議会 様
- ◆ 蜂須賀 和行 様 (順不同)

大切に使用させていただきます。
ありがとうございました。

誰もが安心して暮らすことができる まちづくり

□ 社会福祉法人 中能登町社会福祉協議会

〒929-1704 中能登町末坂2部57番地1

(保健センターすぐく内)

TEL(0767)74-2252 FAX(0767)74-2253

E-mail nakanoto.syakyou@tiara.ocn.ne.jp

□ 健康ハウス 憩

〒929-1621 中能登町金丸 143 番地

TEL(0767)72-3970

※ 老人福祉センター天平の里は震災の影響で休館中です。

□ デイサービスセンター ひまわり

〒929-1602 中能登町能登部上チ部30番地

TEL(0767)72-3983 FAX(0767)72-2141

E-mail nakanoto-kaigo@gaea.ocn.ne.jp

□ 認知症対応型デイサービスひまわり

TEL(0767)72-3983

□ 中能登町社協居宅介護支援センター

TEL(0767)72-3087

□ 中能登町社協ヘルパーステーション

TEL(0767)72-3087